

第 2 回以降の審議内容について

1 第 2 回 平成 30 年 10 月 9 日（火）

本県の教育が目指す方向性について

- ・本県の子どもたちの現状と課題
- ・2030年頃に予想される社会の変化を見据えて、これから本県の教育にどのようなことが求められるか

第 1 回会議では、今後予想される社会情勢の変化や教育を取り巻く状況の変化を見据えて、これからの時代を生きる三重の子どもたちに必要とされる力と、その力を育むための学校・家庭・地域での取組について審議をいただきました。

第 2 回会議では、引き続き、これからの三重の子どもたちに必要な力を育むための本県の教育について、本県の小・中学生、高校生の現状を共有し、様々な角度からできるだけたくさんのご意見をお出しいただき、次期教育ビジョンの内容につながる審議を行います。

2 第 3 回 平成 31 年 1 月 15 日（火）

これからの時代を生きる力を育むキャリア教育について

第 2 回会議までの審議をふまえ、本県の子どもたちがこれからの不確実な時代に明るい未来を実現するため、社会の中で意欲的に自らの役割を果たしながら自分の人生を選択し、デザインしていく力を育む教育について審議を行います。

子どもたちが社会と接点を持ち、多様な人とつながりながら、様々な経験を重ねることを通して自らの生き方や役割について考え、これからの社会を担う力をつけるために、それぞれの発達段階に応じたキャリア教育の果たす役割は大きいと考えられます。そのためには、子どもたちが自らの「将来の姿」を思い描き、それに近づこうとするチャレンジ精神を持つことや、日々の学習が将来役立つことを発見し、自覚することが重要となります。

このことから、キャリア教育をテーマとして、地域や人とのかかわり、実践的な活動を通じた学び、家庭での取組など、様々な観点からご意見をいただきます。